

日本私法学会会報

□ 日本私法学会第七四回大会を左記のとおり開催いたしますので御出席ください。

一期 日 二〇一〇年一〇月一〇日(日)、一二日(月)

二場 所 北海道大学法学部(〒〇六〇—〇八〇九 北海道札幌市北区北九条西七丁目)

三 学会次第

I 研究報告(二〇月一〇日、午前一〇時～午後四時一五分)

(1) 第一部会

ア「人格権保護の基礎理論——民法における「人間の尊厳」の保障——」

イ「契約の成立とコース」

ウ「不当条項規制効果論に関する一考察

——ドイツ約款法における内容規制効果論を参考に——」

茨城大学准教授
学習院大学准教授

石井智弥
竹中悟人

大阪大学准教授

武田直大

(2) 第二部会

ア「団体論における契約性の意義と限界」

イ「契約清算局面における支出賠償の意義と機能」

ウ「請負契約の過去、現在、そして未来」

京都大学准教授
香川大学准教授
東洋大学教授

西内康人
金丸義衡
芦野訓和

(3) 第三部会

ア「複数の契約と相互依存関係の再構成」

イ「独占的ライセンズの構造および効力に関する基礎的考察」

ウ「身分占有法理による真実と事実の調和」

筑波大学准教授
近畿大学准教授
東京経済大学専任講師

小林和子
諏訪野大
羽生香織

(4) 第四部会

ア「社員権論の歴史性と現代性——株主権の再検討——」
イ「グループ利益の追求と取締役の義務・責任」

岡山商科大学専任講師 新津和典
九州大学准教授 清水円香

II ワークショップ (二〇月一〇日、昼食後)

A テーマ「実体法と手続法」

担当者・報告者・司会者
コメンテーター

東北大学教授 小粥太郎
東北大学准教授 菱田雄郷

B テーマ「ABLにおける担保目的財産の処分をめぐる法律関係の検討」

担当者・報告者
司会者

立命館大学教授 小山泰史
名古屋大学教授 千葉恵美子

C テーマ「機能的支払決済法の提案」

担当者・報告者
コメンテーター

学習院大学教授 小塚 莊一郎
東北大学准教授 森田 果
中央大学教授 伊藤 壽英

* ワークショップは、特定のテーマに関心を持つ少人数の参加者が自由に討論する形で進行する研究会です。ワークショップの参加者は一五名程度に限定し、参加者全員が議論に参加することが要求されております。参加者の決定は、会場への先着順とさせていただきます(本年度大会への出欠葉書にワークショップの記入欄がありますが、これは参加者の数を推計するためのもので参加資格とは関係ありませんので、ご了承ください)。右のテーマに御関心のある方々は、あらかじめ参考文献に目を通したうえ、ふるってご参加ください。なお、ワークショップは、昼休みの時間帯を利用して行われます。参加者はワークショップ会場で昼食をとっていただき、昼食終了後、直ちに報告・討論に入ることになります。

III 日本私法学会シンポジウム

(1) シンポジウム「新しい法益と不法行為法の課題」(二〇月二一日、午前九時半～午後五時)

司会 東京大学教授 大村 敦志

1 総論——本シンポジウムの目的と視点
2 契約と過失不法行為責任の衝突

3 ———建物の瑕疵により経済的損失（補修費用額）が生じる例をめぐって
———プライバシーの意義——「情報」をめぐる法的な利益の分布図
4 公害・環境、医療分野における権利利益侵害要件
5 知的財産法からみた民法七〇九条——プロセス志向の解釈論の探求

* 各報告については、別添の資料（NBL九三六号抜刷）をご参照ください。

(2) シンポジウム「商法の改正」（二〇月一日、午前九時半～午後五時）

1 シンポジウムの目的

2 総論——商法総則・商行為法の現状と未来
3 商法総則——商号・営業譲渡・商業使用人を中心に
4 交互計算・匿名組合——商行為法と金融法の交錯
5 代理商・仲立人・問屋——取引仲介業の規整
6 運送営業・倉庫営業・場屋営業

* 各報告については、別添の資料（NBL九三五号抜刷）をご参照ください。

(3) シンポジウム「金融商品取引法制の課題」（二〇月一日、午前九時半～午後五時）

1 企業買収規制のあり方
2 虚偽記載等による損害——不法行為損害賠償法の視点から
3 インサイダー取引規制のあり方
4 業際規制——銀行・証券の分離規制を中心に
5 投資者保護のための法執行

* 各報告については、別添の資料（旬刊商事法務一九〇七号抜刷）をご参照ください。

学習院大学教授 能見善久

北海道大学教授 新堂明子
学習院大学教授 水野謙
早稲田大学教授 大塚直
北海道大学教授 田村善之

司会 東京大学教授 神田秀樹

東京大学教授 藤田友敬
学習院大学准教授 後藤元
東京大学教授 神作裕之
京都大学教授 洲崎博史
東京大学教授 山下友信

司会 神戸大学教授 近藤光男

神戸大学教授 志谷匡史
京都大学教授 潮見佳男
京都大学教授 前田雅弘
同志社大学教授 川口恭弘
早稲田大学教授 黒沼悦郎

IV 総会（二〇月二一日、午後一二時～一二時三〇分）

四 注意事項

- (1) 開始・終了時間を厳守してください。
- (2) 開始・終了時間を厳守してください。開始・終了時間は、出欠の御返事とともに、同封の葉書で九月一五日（水）までにお願いたします（必着。延着の場合には、昼食の手配はいたし兼ねます）。なお、一度お申込みになった弁当の代金は、昼食が御不要になった場合にも徴収させていただきます。

□ 日本私法学会事務局からのお知らせ

* 日本私法学会大会における個別報告の申請について

日本私法学会大会における個別報告については、二〇〇〇年度大会から個別報告審査制度が導入され、個別報告審査委員会による審査のうえ、理事会において個別報告を行う者を決定することとなっております。日本私法学会大会において個別報告を希望される会員は、「日本私法学会個別報告審査規則」及び「日本私法学会大会における個別報告に関する規程」（二〇〇〇年十二月二日理事会決定）をよくお読みになり（日本私法学会ホームページをご覧ください）、個別報告の資格要件等についてご確認のうえ、個別報告の申請をするようにしてください。なお、この点に関してご不明な点がございましたら、日本私法学会事務局まで、なるべくメールにてお問い合わせください。

日本私法学会事務局 幹事 道 垣 内 弘 人

〒一一三—〇〇三三三 東京都文京区本郷七—三一—一 東京大学法学部研究室内

TEL 〇三（五八四一）一三三五 FAX 〇三（五八四一）三一六一

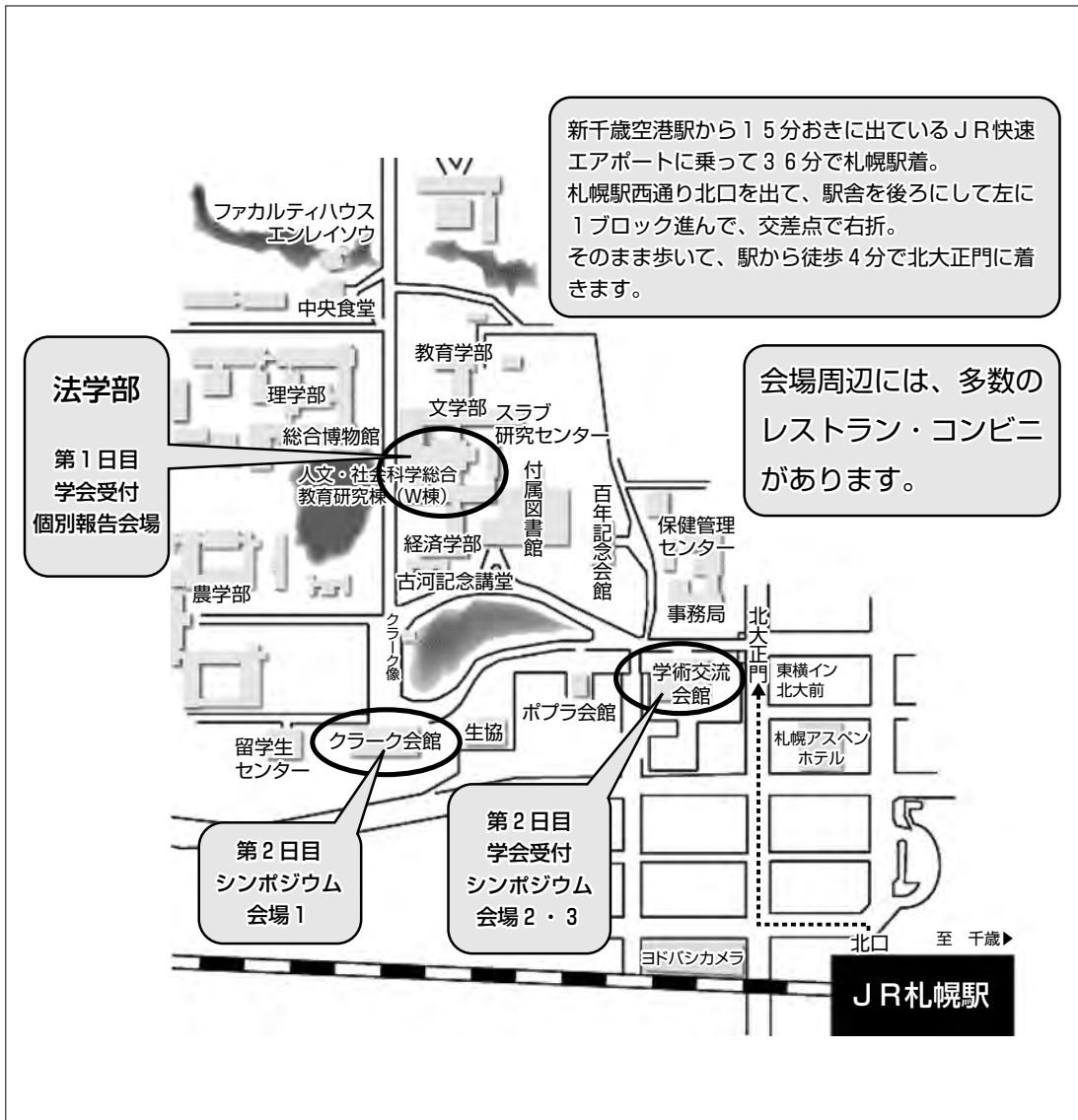
E-Mail hirotod@ju-tokyo.ac.jp

時 間 割

10月11日（月）				10月10日（日）					
シンポジウム (3)	シンポジウム (2)	シンポジウム (1)	9：30	ワークショップ A・B・C	第 4	第 3	第 2	第 1	部 会
			12：00		小林	西内	石井	10：00	
			12：05		新津	諏訪野	金丸	竹中	11：00
総 会			12：30	昼休み					
昼休み			2：00	3：15					
シンポジウム (3)	シンポジウム (2)	シンポジウム (1)	5：00						4：15
				清 水	羽 生	芦 野	武 田		

MEMO

案内図



北海道大学へのアクセス

